

IDDNewsletter.....11

2022
November



特集1

専攻科就業体験(リモートインターンシップ)

10月11日火曜日から14日木曜日までの3日間、専攻科1年生を対象にした就業体験を行いました。昨年度に引き続き、Web会議サービスを利用したリモートインターンシップの形式で実施しています。

特集2

「土地月間ポスターコンテスト」に入賞しました！

国土交通省が主催の「土地月間ポスターコンテスト」に応募した2年生の作品が、「チカコウジくん特別賞」を受賞しました。

専攻科就業体験(リモートインターンシップ)

10月11日火曜日から14日木曜日までの3日間、専攻科1年生を対象にした就業体験を行いました。昨年度に引き続き、Web会議サービスを利用したリモートインターンシップの形式で実施しています。

10月11日火曜日から14日木曜日までの3日間、専攻科1年生を対象にした就業体験を行いました。昨年度に引き続き、Web会議サービスを利用したリモートインターンシップの形式で実施しています。

具体的には、GoogleMeetを利用し、事業所とWeb会議サービスで顔を合わせながら、日程や業務内容の確認を行ったり、メールでファイルの送受信や始業・就業の合図を送ったりします。

Web会議システムの利用においては、聴覚障がい学生への合理的配慮として、教職員による手話通訳並びに音声認識アプリによる文字通訳を行いました。ここ数年の急速なネット環境の整備もあり、これらの合理的配慮の準備は、以前よりかなり短時間で効率よく準備が進められるようになりました。タイミングや見る位置など、少々コツが必要なものもあり

り、実習にあたり、事前に一定のトレーニングは必要となってくると思われます。

また、テレコミュニケーションは、今、目の前にあるものを言葉で表すのではなく、言葉でやり取りする中で頭の中にできた知識を利用して、目の前にある現実を分ける作業になります。「見える対象」を「見る言葉」で分け、世界に拡張していくプロセスは、それなりの困難さが伴うものではありません。

ただ、このような就業形態は、聴覚障がい者の職業選択の可能性を広げる仕組みであることは間違いなく、その有り様にマッチングできる指導上の方略が教師側に求められているのだと受け止めております。

IDDN



「土地月間ポスターコンテスト」に入賞しました！

国土交通省が主催の「土地月間ポスターコンテスト」に応募した2年生の作品が、「チカコウジくん特別賞」を受賞しました。

国土交通省が主催の「土地月間ポスターコンテスト」に応募した2年生の作品が、「チカコウジくん特別賞」を受賞しました。

国土交通省のWebページによると、「土地は、私たちの日常生活や企業活動にとって不可欠な基盤であり、貴重な資源です。土地基本法においても、土地所有者の責務として、適正な土地の利用及び管理並びに取引を行うことなどが設けられています。国土交通省では、国民の皆様が、今一度、身近な土地について考え、土地の制度に関する理解を深めていただけるきっかけとなるよう、10月を「土地月間」と定め、広報活動等を展開しています」(<https://www.mlit.go.jp/report/press/content/001513093.pdf>)とあり、この広報活動の一環としてのポスターの公募があったわけです。

今回、応募締切が8月中旬だったこともあり、一学期中に作品を完成させ、応募しました。制作者である学生は、日頃から、卓越した感性でデザインを考案し、様々な作品を作り出していますし、入賞したことをたいへん喜んでいます。また、このコンテストでは、大賞や優秀賞の他に、今回、受賞した「チカコウジくん特別賞」や、「こども特別賞」、「土地を測りま賞」、「地籍の匠特別賞」など、ユニークな名前の賞もあります。国土交通省という役所のイメージとは少しずれた、ユーモラスなコンテストではありました。

IDDN



Contents

2-3

特集1

専攻科就業体験(リモートインターンシップ)

10月11日火曜日から14日木曜日までの3日間、専攻科1年生を対象にした就業体験を行いました。昨年度に引き続き、Web会議サービスを利用したリモートインターンシップの形式で実施しています。

特集2

「土地月間ポスターコンテスト」に入賞しました！

国土交通省が主催の「土地月間ポスターコンテスト」に応募した2年生の作品が、「チカコウジくん特別賞」を受賞しました。

Welcome to Information Design Department!!

北海道高等聾学校専攻科情報デザイン科「学科だより」をお読みいただきありがとうございます。

本校情報デザイン科では、全国から学生を募集しております。寄宿舎があり、道内外に関わらず入舎可能です。土日祝日も開校しておりますので、遠方からの入舎も安心です。ご興味のある方は是非本校にご連絡ください。詳しくは、本校webサイトにて情報デザイン科のページを御覧ください。



専攻科情報デザイン科の特徴

- ・高等学校に設置される「専攻科」と同様の枠組みです。(いわゆる「標準教育」の教育課程です)
- ・授業料が全くかからず、材料費等も非常に低コスト^(注3)で、対費用効果の高い学びができます。また、通学等に関わる費用は「就学奨励費」の対象^(注4)となっており、支援制度等も充実しています。
- ・DTPやWebに係わる「最新の」「スタンダード」な内容を重視します。(例えば、Webであれば、HTML5とCSS3を使い、セマンティックなコーディング、というように。もちろんテーブルレイアウトやcenterタグは使いません！)
- ・デザイン等に専門的な学習だけではなく、特別支援学校における「自立活動」^(注5)で扱うべき内容、例えば日本語教育や聴者社会の社会生活に係わる内容等を、総合的に、到達度がはっきり理解できるように学びます。

- ・学生のこれまでの学びの環境や積み重ね(「普通校」出身者か「聾学校」出身者か、失聴時期、日本語のリテラシー、学力等)に合わせた教育方法を準備します。
- ・筑波技術大学と協調した授業等も行っています。
- ・修了後について、本人、保護者の希望をお聞きすると同時に、ロールモデルとなる聴覚障がい教職員のアドバイスを受けたり、聴者社会とろう者社会、ろう者と難聴者との違い^(注6)などについて客観的に学びながら、単に「好きなこと」から「(社会にとって、自分にとって)やる価値のあること」「自分の技量でできること」「社会に貢献できること」といった観点から主体的に進路選択できるようにしていきます。

ファックス：0134-62-2663

電子メール：koutourou-z0@hokkaido-c.ed.jp

電話：0134-62-2624

※入試前まで教育相談等に対応できます。

一人一人に合った指導方法を準備するために、できるだけ入試前に教育相談にお越しになることをおすすめいたします。

情報デザイン科学科だより

Information Design Department

IDDNewsletter

November 2022 11

IDDNewsletter

November 2022

発行人／北海道高等聾学校専攻科情報デザイン科「学科だより」編集チーム

発行／北海道高等聾学校

〒041-0261 北海道小樽市銭函1丁目5-1

www.koutourou.hokkaido-c.ed.jp

※ご意見、ご要望などにつきましては、上記Webページより電子メールでご連絡ください。